



劇団の出世作、16 年ぶり待望の再演

青年団第 76 回公演『さよならだけが人生か』

作・演出 平田オリザ 上演について

※送付先：善通寺記者クラブ、香川県政記者クラブ、三豊市記者クラブ

2018 年 2 月 6 日（火）～8 日（木）、本学ノトススタジオにて青年団第 76 回公演『さよならだけが人生か』を上演いたします。

本作品は、1992 年に初演され、2000 年のリニューアル上演以来、再演は 16 年ぶりとなります。「そのとき日本の演劇界が青年団を発見した」とも言われている青年団の出世作です。作・演出を手がける「青年団」主宰の平田オリザ氏（本学客員教授・学長特別補佐）は、人間の「さよなら」のいくつかの形態の滑稽さとその滑稽さ故の美しさが伝わればと再演当時コメントしています。物語は、雨が続く工事現場で遺跡が発見されるところから始まります。様々な人間たちがだらだらと集まる飯場に、ユーモラスな会話が繰り広げられる人情喜劇です。

つきましては、地域の皆様にもぜひご覧いただきたい作品になっておりますので、青年団第 76 回公演『さよならだけが人生か』を貴媒体にてご紹介いただければ幸いです。

記

青年団第 76 回公演『さよならだけが人生か』

【日程】

2018 年 2 月

6 日(火) 19:30

7 日(水) 19:30

8 日(木) 14:00

*受付開始は開演時間の 60 分前、開場時間は開演時間の 20 分前。

【料金】

(予約) 一般 3,000 円 シニア(65 歳以上)・学生 2,000 円 高校生以下 500 円

(当日) 一般 3,500 円 シニア(65 歳以上)・学生 2,500 円 高校生以下 800 円

【お問い合わせ】

四国学院大学パフォーミング・アーツ研究所 (SIPA)

TEL/FAX.0877-62-2324 (平日 10:00～18:00)

E-mail. sipa@sg-u.ac.jp

以上

【この件に関するメディアの方のお問い合わせ先】

四国学院大学 広報担当 目黒寛之・吉岡舞美

TEL:0877-62-2208 E-mail:webp@sg-u.ac.jp

本学 web ページ <http://www.sg-u.ac.jp/>